

## 4月9日：VN 指数は続落、小型株に買いが集まる

VN 指数は続落し、終値は 0.26% 安の 1,231.66 ポイントだった。

ホーチミン市場では中小型株に人気が集中し、中小型株の多くがストップ高となる 7% 高となった。

第 18 コマ (CIG)、ドゥッククアン開発投資 (FTM)、FLC ファロス建設 (ROS)、タイズオン石油 (TDG)、HCD 投資生産貿易 (HCD)、ラオカイ鉱産採掘加工 (LCM)、ドゥックロンザライグループ (DLG) といった銘柄はストップ高をつけた。

大型株では売り買い拮抗し、VN30 指数のうち 12 銘柄が下落、15 銘柄が上昇した。3 銘柄は変わらずだった。

VP バンク (VPB)、ホアンファイ投資金融サービス (TCH)、サコムバンク (STB)、軍隊商業銀行 (MBB) といった銀行、金融株はそれぞれ 2.3~0.5% と上昇。金融セクターは引き続きマーケットをけん引した。

アナリストたちによれば、大きく上昇した VN 指数は、来週も引き続きもみ合う可能性がある。3 月下旬から木曜日までに VN 指数は約 7% 上昇している。

出来高は高水準を維持し、売買高は前日比 10.3% 増の 7 億 3,300 万株、売買代金は前日比 25.5% 増の 18 兆 2,000 億ドン (7 億 8,450 万ドル) だった。

企業業績を受けて評価は大きく分かれ、マーケットは変動を続けている。全体的には、VN 指数は短期的な上昇トレンドを維持し、1,250~1,265 ポイント付近が目標株価となる (バオベト証券の株式アナリスト Tran Xuan Bach 氏の金曜日のマーケットレポート)

だが、マーケットを下支えするため、大型株、特に業界トップの銘柄に買いが入るだろう。

ハノイ市場では、HNX 指数が今週 4 日続伸となった。

HNX 指数は 0.01%高の終値 293.79 ポイントだった。

売買高は約 13 億 6,450 万株、売買代金は 2 兆 8,000 億ドンが取引された。

外国人投資家は買い越し、買い越し金額は 2 兆 3,400 億ドンとなった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。